

科目別通信課程・事前・事後学習とする内容及び時間

科目番号・科目名 (時間)	項目番号・項目名	通信形式	スクーリング	合計時間	
1. 職務の理解 (6時間)	(1)多様なサービスの理解		6時間	6時間	
	(2)介護職の仕事内容や働く現場の理解				
2. 介護における尊厳の保持・自立支援 (9時間)	(1)人権と尊厳を支える介護	7.5時間	1.5時間	9時間	
	(2)自立に向けた介護				
3. 介護の基本 (6時間)	(1)介護職の役割、専門性と多職種との連携	3時間	3時間	6時間	
	(2)介護職の職業倫理				
	(3)介護における安全の確保とリスクマネジメント				
	(4)介護職の安全				
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (9時間)	(1)介護保険制度	7.5時間	1.5時間	9時間	
	(2)医療との連携とリハビリテーション				
	(3)障害者自立支援制度およびその他制度				
5. 介護におけるコミュニケーション技術 (6時間)	(1)介護におけるコミュニケーション	3時間	3時間	6時間	
	(2)介護におけるチームのコミュニケーション				
6. 老化の理解 (6時間)	(1)老化に伴うこころとからだの変化と日常	3時間	3時間	6時間	
	(2)高齢者と健康				
7. 認知症の理解 かm	(1)認知症を取り巻く状況	3時間	3時間	6時間	
	(2)医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理				
	(3)認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活				
	(4)家族への支援				
8. 障害の理解 (3時間)	(1)障害の基礎的理解		3時間	3時間	
	(2)障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり				
	(3)家族の心理、かかわり支援の理解				
9. こころとからだのしくみと生活支援技術 (7.5時間)	I. 基本知識の学習	(1)介護の基本的な考え方	9時間	3時間	12時間
		(2)介護に関するこころのしくみの基礎的理解			
		(3)介護に関するからだのしくみの基礎的理解			
	II. 生活支援技術の講義・演習	(4)生活と家事	3時間	3時間	6時間
		(5)快適な居住環境整備と介護		6時間	6時間
		(6)整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		12時間	12時間
		(7)移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		6時間	6時間
		(8)食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		6時間	6時間
		(9)入浴・着脱に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		6時間	6時間
		(10)排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		6時間	6時間
		(11)睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		6時間	6時間
		(12)死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護		3時間	3時間
	III. 生活支援技術演習	(13)介護過程の基礎的理解		6時間	6時間
		(14)総合生活支援技術演習		6時間	6時間
10. 振り返り (4時間)	(1)振り返り	4時間	→	実習(6時間)を活用	
	(2)就業への備えと研修修了後における継続的な研修				
合計 130時間		合計	132時間		
修了評価 (1時間程度)					

通信課程の流れ

1. 自宅学習

※初日にオリエンテーションでテキスト・課題を配布し、説明します。

2. スクーリング 講義と演習(グループワークやベッド・介護用品等を実際を使って体験的に学習します。)

※15日間

3. 実習 介護保険事業所・障害者支援事業所にて1日(6時間以上)現場体験をします。

4. 修了試験 50問(1問2点、70点以上合格)、再試験2回有